

(様式2)

大阪市立港南中学校 平成31年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A:目標を上回って達成した	B:目標どおりに達成した
	C:取り組んだが目標を達成できなかった	D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標(小・中学校)</p> <p>○平成31年度のチャレンジテストにおける標準化得点を、前年度より向上させる。</p> <p>○平成31年度のチャレンジテストにおける正答率が府平均の7割に満たない生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。</p> <p>○平成31年度のチャレンジテストにおける正答率が府平均を2割以上上回る生徒の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント増加させる。</p> <p>○平成31年度の校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。</p> <p>○平成31年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、特に課題である項目(50m走・立ち幅跳び)の平均記録を、前年度より1ポイント向上させる。</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○平成31年度全国学力・学習状況調査における「家で学校の授業の復習をしていますか」の項目について、「している(どちらかといえばしている)」と答える生徒の割合を平成29年度より向上させる。</p> <p>○平成32年度の生徒アンケートにおける「授業は楽しくわかりやすい」の項目について、「そう思う(まあまあそう思う)」と答える生徒の割合を平成29年度より向上させる。</p> <p>○平成32年度全国学力・学習状況調査における正答率3割以下の生徒の割合を平成29年度より4年間で減少させる。</p> <p>○平成32年度末の校内アンケートにおける「運動することが好き」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば当てはまる)」と答える割合を平成29年度より向上させる。</p> <p>○平成32年度末の校内アンケートにおける「昼食(給食)を残さず食べている」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば当てはまる)」と答える生徒の割合を平成29年度より向上させる。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <p>国語科、数学科、英語科において、習熟度別少人数授業や分割授業などの形態を活用し、学習の効率を高める。 <教務部></p> <p>指標 事前・事後のアンケートで「良かった」「まあまあ良かった」の割合を半分以上にする。</p>	
<p>取組内容②【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】</p> <p>全教員で、相互授業参観を実施し、授業力の向上に取り組む。</p> <p>また、ICT、タブレット等を活用した授業内容の工夫に努める。</p> <p>新任・2年次・5年次・10年次の先生による公開授業・研究協議の実施 <教務部></p> <p>指標 1人の教員が3時間以上参観する。</p>	

<p>取組内容③【施策3 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】</p> <p>長期休業中の補充学習や自主学習教室を支援するため、元気アップ事業の推進、また地域の学生等のボランティアを活用する。また、芸術鑑賞による文化行事を行う。 <教務部></p> <p>指標 長期休業中の補充学習や自主学習教室を年間30時間以上実施する。</p>	
<p>取組内容④【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>運動の意欲を啓発、タブレット等を活用し、グループ学習や、相互学習により言語活動の定着を促進する。 <保健体育科></p> <p>指標 生徒リーダーによる授業推進（学期に3回以上）</p>	
<p>取組内容⑤【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>基礎運動能力の向上、体育的活動知識の理解促進 <保健体育科></p> <p>指標 授業における筋力トレーニングの実施、座学での知識伝達。 全国体力・運動能力、運動習慣調査における体力合計点の向上</p>	
<p>取組内容⑥【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】</p> <p>食育だよりを発行し、食への興味・関心を引き出すとともに、自立や自己管理へつなげていく。 <庶務・健康教育部></p> <p>指標 自己の食に対する意識調査を通して、関心の割合を改善させる。</p>	
<p>取組内容⑦【施策3 地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援】</p> <p>学校ホームページを活用し、生徒の状況を保護者・地域に学校組織で発信する。 PTA実行委員会や各地域会合において、生徒のがんばりを発信する。 <管理職></p> <p>指標 ホームページ（学校日記）の更新。保護者メールの活用。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	